

運営方針		<p>☆立場地区センターを地域コミュニティ醸成・地域連帯意識の形成の場と捉え、泉区の魅力ある地域社会づくりに立場地区センターが不可欠な存在となるように施設を運営していきます。</p> <p>☆地域住民の自主的な活動や相互交流を通じて豊かな地域社会を形成していく拠点として、地域の課題やニーズを把握し地域に密着した運営を行っていきます。</p> <p>☆コロナ対策を機に様々な感染症の拡大防止に努め、安全・安心な利用環境を整えていきます。</p>
運営計画	運営体制	<p>☆地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫していきます。</p> <p>☆より多くの人々に利用していただけるよう、地区センターの情報をポスター・チラシ等により地域のネットワークを通じて積極的に発信していきます。</p>
	利用者実績・稼働率	<p>☆あなたの声や利用者会議の開催等で利用者ニーズを把握するほか、施設職員が直接利用者から聞き取りを行う等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。</p>
	緊急時・防犯・防災対策等	<p>☆自主活動サークルの活動を積極的に支援していきます。</p> <p>☆AEDを設置し心肺蘇生の訓練と共に防災訓練も実施します。防犯カメラ設置と閉館後の機械警備により防犯対策していきます。</p>
サービス向上	利用方法	<p>☆利用者にとって公平な申込みや利用となるように留意します。</p> <p>☆インターネット予約により利用者の利便性を図ります。</p>
	広聴、ニーズ把握	<p>☆職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るように必要な指導・研修を行います。</p> <p>☆サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。</p>
	事故対応・対策（保険）等	<p>☆地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から成立した事後サークルの活動に対して適切な支援を行います。</p> <p>☆事故発生時は人命救助を最優先に対応し、状況・経過等を関係各所に報告します。</p> <p>☆施設保険・自主事業レクリエーション傷害保険に加入します。</p>
地域・住民との連携	地区センター委員会	<p>☆地元の自治会・町内会、小・中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。</p> <p>☆地域住民・利用者の代表で構成する地区センター委員会を定期的に開催し、会議で出された意見を施設運営に反映させていきます。</p> <p>☆広く利用者の意見を取り入れ運営内容の理解を求めるため利用者会議を開催します。</p>
	利用者会議	
収支計画	利用料金収入実績	<p>☆自主事業参加者によるグループの立ち上げと活動継続を支援し、施設利用料の増収を図ります。</p> <p>☆稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、施設稼働率の向上を図ります。</p> <p>☆適正な指定管理料の執行に努めます。</p> <p>☆ESCO事業によるLED化を推進し経費の削減を図ります。</p> <p>☆異常気象などで冷暖房費の増加が見込まれますが、適切な調節を心掛けできるだけ省エネルギーに取組んでいきます。</p>
	指定管理料の執行	
	経費節減等の取組	
施設の維持管理	管理・点検、修繕	<p>☆定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。</p> <p>☆小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。</p> <p>☆備品台帳を基に備品の所在確認を実施していきます。</p> <p>☆ゴミの減量化と再資源の分別を徹底し環境に配慮していきます。</p>
	備品等の管理	
	環境への取組	

個人情報保護	特記事項の取組状況	<p>☆職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施していきます。</p> <p>☆施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。</p> <p>☆保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。</p> <p>☆サークル紹介等の情報公開については登録の際に必ず可否を確認します。ホームページでは内容のみの情報公開としていきます。</p>
	情報公開	
その他		<p>☆地域のコミュニティハウスやケアプラザと連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画を行います。</p>

令和6年度 「立場地区センター」 収支予算書兼決算書
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入の部							(税込、単位：円)
科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
	指定管理料	37,550,000		37,550,000		37,550,000	横浜市より
	利用料金収入	3,040,000		3,040,000		3,040,000	
	自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	585,000		585,000		585,000	
	自主事業収入			0		0	
	雑入	461,000	0	461,000	0	461,000	
	印刷代	120,000		120,000		120,000	
	自動販売機手数料	216,000		216,000		216,000	
	駐車場利用料金収入			0		0	
	その他（広告ラック収入・預金利息）	125,000		125,000		125,000	
収入合計		41,636,000	0	41,636,000	0	41,636,000	
支出の部							
科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		25,454,880	0	25,454,880	0	25,454,880	
	給与・賃金	23,195,880		23,195,880		23,195,880	館長・副館長及び時給職員●名
	社会保険料	1,927,000		1,927,000		1,927,000	
	通勤手当	204,000		204,000		204,000	常勤職員・時給職員
	健康診断費	110,000		110,000		110,000	常勤職員・時給職員
	勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
	退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費		1,944,500	0	1,944,500	0	1,944,500	
	旅費	2,500		2,500		2,500	出張旅費
	消耗品費	480,000		480,000		480,000	事務消耗品費
	会議賄い費	53,000		53,000		53,000	
	印刷製本費	40,000		40,000		40,000	
	通信費	216,000		216,000		216,000	電話代・郵送料等
	使用料及び賃借料	41,000	0	41,000	0	41,000	
	横浜市への支払分	41,000		41,000		41,000	目的外使用料等
	その他			0		0	リース経費等
	備品購入費	100,000		100,000		100,000	
	図書購入費	264,000		264,000		264,000	
	施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	
	職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
	振込手数料	12,000		12,000		12,000	
	リース料	290,000		290,000		290,000	
	手数料	384,000		384,000		384,000	
	地域協力費	30,000		30,000		30,000	地域イベントの協力費等
事業費		1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
	自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
	自主事業費			0		0	イベントの実施
管理費		8,560,620	0	8,560,620	0	8,560,620	
	光熱水費	4,248,000	0	4,248,000	0	4,248,000	
	電気料金	2,900,000		2,900,000		2,900,000	
	ガス料金	960,000		960,000		960,000	
	水道料金	388,000		388,000		388,000	
	清掃費	1,047,200		1,047,200		1,047,200	日常・定期清掃費
	修繕費	596,820		596,820		596,820	
	機械警備費	594,000		594,000		594,000	
	設備保全費	2,074,600	0	2,074,600	0	2,074,600	
	空調衛生設備保守	418,600		418,600		418,600	
	消防設備保守	147,400		147,400		147,400	
	電気設備保守	1,050,000		1,050,000		1,050,000	
	害虫駆除清掃保守	112,200		112,200		112,200	
	駐車場設備保全費			0		0	
	その他保全費	346,400		346,400		346,400	ピアノ、音響、コピー機保守費
	共益費			0		0	
公租公課		2,340,000	0	2,340,000	0	2,340,000	
	事業所税	39,000		39,000		39,000	
	消費税	2,301,000		2,301,000		2,301,000	
	印紙税			0		0	
	その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）		696,000	0	696,000	0	696,000	
	本部分	696,000		696,000		696,000	労務・経理等の本部事務経費
	当該施設分			0		0	
二一ズ対応費		1,640,000		1,640,000		1,640,000	
支出合計		41,636,000	0	41,636,000	0	41,636,000	
差引		0	0	0	0	0	
自主事業費収入					0		
自主事業費支出					0		
自主事業収支					0		
管理許可・目的外使用許可収入					0		
管理許可・目的外使用許可支出					0		
管理許可・目的外使用許可収支					0		

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
絵本だいすき！読み聞かせ	親子						
	自由参加						
	0	50000	50000	0	50000	0	0
おもちゃの病院	親子						
	20組						
	0	30000	30000	0	30000	0	0
親子でリトミック	親子						
	40組						
	500	70000	50000	20000	50000	20000	0
フラワーアレンジメント	一般成人						
	30人						
	2,500	90000	15000	75000	15000	75000	0
茶道のおけいこ	一般成人						
	10人						
	5,000	100000	50000	50000	50000	50000	0
子ども化学講座	小学生						
	30人						
	500	27000	12000	15000	10000	15000	2000
小学生のスポーツトレーニング	小学生						
	60人						
	1,500	105000	15000	90000	90000	0	15000
夏休みクイズラリー	小中学生						
	自由参加						
	0	30000	30000	0	0	30000	0
キッズフェスタ	中学生以下						
	150人						
	300	70000	25000	45000	10000	35000	25000
読書推進スタンプラリー	中学生以下						
	自由参加						
	0	0	0	0	0	0	0
木目込み人形	一般成人						
	10人						
	3,000	40000	10000	30000	10000	30000	0
機能を知ってデジカメを楽しもう	一般成人						
	10人						
	1,000	20000	10000	10000	20000	0	0
手造り味噌講習会	小学生以上						
	20人						
	2,000	55000	15000	40000	15000	40000	0
鎌倉散策 七福神めぐり	一般成人						
	10人						
	3,000	35000	5000	30000	5000	0	30000

かんたんおいしいママケーキ	一般成人						
	10人						
	2, 000	25000	5000	20000	5000	20000	0
ちょっとした工夫で食べやすくなる介護食講座	一般成人						
	15人						
	3, 000	55000	10000	45000	10000	45000	0
ほのぼのコンサート	一般成人						
	50人						
	500	45000	20000	25000	40000	5000	0
小学生書道教室	小学生						
	10人						
	3, 000	60000	30000	30000	30000	30000	0
英語であそぼう	幼児親子						
	10組						
	3, 000	60000	30000	30000	30000	30000	0
ママとこどもの ハッピーヨガタイム	幼児親子						
	10組						
	3, 000	33000	3000	30000	30000	0	3000
		0	0				
合 計		1000000	415000	585000	500000	425000	75000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書（単表）」に記載してください。

令和6年度 自主事業別計画書(単表)

施設名：立場地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
絵本だいすき！ 読み聞かせ	絵本の読み聞かせを中心に時にはペープサートやパネルシアターを楽しむ。ボランティアの読み聞かせ方を家庭でも参考にできる。おひざに抱っこで絵本を読んでもらう子どもの嬉しそうな笑顔が、親子の絆を深め本を読む楽しさを育んでいく。絵本貸出し増加にもつながる。（子育て支援）	通年 (10回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃの病院	壊れたおもちゃを子どもの目の前で分解し、そのからくりなどを見せながら修理する。メカニズムに興味を持ってもらおうと共に、できる限り直して使い続ける事により、物を大切にする心を育む。以前、小学生の頃修理に通ったことがきっかけで時々ボランティアのサポートに参加する中高生がいた。（子育て支援・青少年健全育成）	奇数月 (6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で リトミック	五感を大切にしながら、音楽と動きを結びつけることにより想像力・反応力・集中力・音感力・表現力などを育て、豊かな感受性を伸ばす。楽しく遊びながら、同年齢の子どもを持つ親同士のコミュニティ作りにも役立っている。（子育て支援）	5月～2月 (前期5回・ 後期5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラワーアレンジメント	プリザーブドフラワーやアートフラワー、クリスマスリースなど季節に合わせた美しいアレンジ。（生涯学習）	6月～11月 (3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
茶道のおけいこ	作法と和の心を学び、所作が美しい伝統茶道を繰り返しおけいこする。センターまつりでお点前を披露出来るようになる事を目標にする。（生涯学習）	5月～2月 (10回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子ども化学 体験講座	自由研究の題材にもなる物づくり体験や、普段できないようなおもしろ化学実験を体験する。（青少年育成）	6月～8月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生のための スポーツトレーニング	小学生のためのスポーツ教室。基本的な身体の使い方を知るコーディネーショントレーニングを実施する。夏休みなどの長期休暇に気軽に参加できて達成感も味わえる。 (青少年健全育成・健康づくり)	7月・8月・1月 (9回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み クイズラリー	夏休みの一定期間、センター内に掲示してあるクイズを探しながら解答用紙に答えを記入し、受付で答え合わせをする。全問正解するまで頑張ったらちよつとご褒美。 スタッフとのコミュニケーションも図れる。 (青少年健全育成)	7月～8月 (夏休み中)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
キッズフェスタ！	いろいろな工作で集中力を発揮し、バッティング王などで体を使って遊び、「子どもお茶会」では神妙な顔で並び普段と違う一面も見せる。子どもたちが地域や利用団体の大人とふれあい、センタースタッフとも楽しみながら、ものづくりをする子どもまつり。 (青少年健全育成・世代間交流)	9月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
読書推進 スタンプラリー	読書推進として小中学生にもっと本を読んでもらうため、貸出し回数に応じてポイントが付く読書スタンプカードを作り配布する。ある程度まで到達すると景品がもらえる。期間中何度でも可能。(読書推進活動)	10月～1月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
木目込み人形	伝統工芸を初心者でも無理なくできる干支のキットから体験してみる。(生涯学習)	10月～11月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
機能を知って デジカメを楽しもう	デジタルカメラの基本から知ると驚く機能まで、もっと知りたくなる講座。(生涯学習)	6月～7月 (4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手造り味噌講習会	昔ながらの手造り味噌を体験する。伝統的な発酵食品（健康食品）を自分の手で作り、子どもと一緒に食育にもなる。（健康づくり）	11月 (1回)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
鎌倉散策 七福神めぐり	新春の鎌倉散策。鎌倉七福神を2回に分けてお参りする。豊富な知識のガイドの話を聴き、しっかり歩いて健康増進も図る。（生涯学習・健康づくり）	1月 (2回)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
かんたんおいしいママケーキ	おやつの時間に、ママの手造りケーキを子どもと共に楽しく味わう。（子育て支援）	10月 (1回)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょっとした工夫で食べやすくなる介護食講座	介護食士による 「高齢者のための安全でおいしい食事」の講座と実演。 （生涯学習・健康づくり）	9月 (2回)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
ほのぼのコンサート	地域で音楽活動をしている団体やプロの演奏家と共にほのぼのとアットホームなコンサートを開催する。からだ全体で音楽を楽しむ時間を共有する。（生涯学習）	1月 (1回)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生書道教室	筆の使い方など、ベテランの講師が一から教える書道。 （青少年健全育成）	5月 (6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
英語で遊ぼう	幼児期に耳から入ってくる英語で遊びながら楽しく学習。 ママも一緒にバイリンガルに…？ (子育て支援)	6月 (6回)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママとこどもの ハッピー ヨガタイム	子育ての合間に、心身ともにリフレッシュする。 産後のカラダをケアしながら、子どもと一緒に瞑想して ハッピーな時間を。時にはパパも参加してみて。 (子育て支援・健康づくり)	6月 (6回)

令和 6 年度立場地区センター自己評価表

目標設定 の 視 点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利 用 者 サービス	1. 市営地下鉄立場駅と幹線道路まで徒歩 5 分の場所に位置し近隣に商業施設や住宅、小中学校が有るため、地域住民が気軽に立ち寄り相互交流ができる場として施設を提供していきます。			
	2. 利用者にとって公平な申込みや利用となるよう留意します。また、わかりやすい「利用のご案内」を受け付け等に置きます。			
	3. インターネット予約システムにより利用者の利便性を図ります。また、ホームページトピックにて最新情報を提供します。			
	4. ホームページの充実を図り、情報をわかりやすく伝えます。			
	5. 「あなたの声」や利用者会議の開催等で利用者ニーズを把握するほか、施設職員が利用者から直接話を聞く等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。			
業務運営	1. 利用者の緊急時に対応できるよう A E D の設置と心肺蘇生の訓練・防災訓練を実施します。緊急連絡網を作成し職員が見やすい所に掲示し対応します。			
	2. より多くの人々に利用していただけるよう、地域のネットワーク等を通じて積極的に情報を発信していきます。			
	3. 地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から成立したサークルに対して適切な支援を行います。			
	4. 地元の自治会・町内会、小中学校、地域のボランティア団体と連携して事業やイベントを企画していきます。			
	5. ゴミの減量化と再資源等の分別を徹底して環境に配慮していきます。			

様式 13

	6. 定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図ると共に、施設修繕費の削減に努めます。			
	7. 小破修繕では対応できない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。			
	8. 稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、稼働率の向上を図ります。			
職員育成	1. 職員・スタッフに対して人権尊重や個人情報保護に関する研修を継続していきます。運営にあたって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。			
	2. 保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。			
	3. 職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼されその期待に応える事ができるようになるため必要な研修を実施します。スタッフ会議等で業務内容に関する意識を統一できるよう努めます。			
財 務	1. 自主事業参加者によるサークルの立ち上げと活動継続および既存サークルの底上げを支援し、施設利用料の増収を図ります。			
	2. 異常気象や値上げに伴い冷暖房費の増加が見込まれますが、適切な調節を心掛けできるだけ省エネルギーに取り組みます。			
	3. E S C O事業によるLED化を推進し、経費削減を図ります。			
	4. ニーズ対応費は、地区センターまつりの運営費、文化活動用品の補充、プレイルームの遊具補充更新、利用者用テーブル・イスや図書の追加等に充て、利用者が気持ちよく利用できる施設となれるような使い方をします。			
そ の 他 (上記4つの視点以外の項目があれば)	地域の施設と連携し、相互の特徴を活かしたイベントの企画を行います。			

様式 13

ば追記)				
利用者等の意見				

- 《自己評価》
- A：計画、目標を上回って実施
 - B：計画、目標を保持して実施
 - C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載